



徳島安協 ニュース

No.135

令和5年2月発行(不定期)

～発行所～

(一社)徳島県交通安全協会
徳島県交通安全活動推進センター

板野郡松茂町満穂字満穂開拓1-1
徳島県運転免許センター内
電話 088-624-7111

令和5年2月発行

徳島安協ニュース

第135号(4)

●あなたの会費で、充実した交通安全活動が展開されています。

～各地区協会の活動レポート～



徳島中央
○ 反射ステッカーピクトグラム作成

徳島西
○ 高校生による「無事故にトライ」人の波キャンペーン

徳島北
○ 死亡事故現場周辺における人の波交通安全キャンペーン

鳴門市
○ JA大津・松茂農協前交通安全キャンペーン

小松島
○ 大林町ハロース前交通安全キャンペーン

阿南
○ 西路見交差点における人の波交通安全キャンペーン

丹生谷
○ 那賀高校前における人の波交通安全キャンペーン

海部郡
○ 海部高校交通安全教室

板野
○ 道の駅いたのでの交通安全キャンペーン

名西
○ 名西高校前交通安全キャンペーン

吉野川市
○ 「快適ドライブR192」キャンペーン

阿波市
○ 阿波高校前マナーアップキャンペーン

美馬東部
○ 親子による交通安全キャンペーン

美馬西部
○ 幼稚園児に対する交通安全教室

三好
○ 箆蔵小学校交通安全パレード

令和四年度 交通安全功労等表彰で 栄えある受章者

本年一月十八日、東京都新宿区の新宿区立新宿文化センター大ホールにおいて、「第六十三回交通安全全国国民運動中央大会」が開催されました。
この大会では、交通安全活動に顕著な功労があった個人や団体、長年にわたって無事故・無違反運転を続けてこられた優良運転者等を表彰するもので、緑十字金章、同銀章表彰が盛大に行われ、最後に大会宣言文を採択して大会は終了しました。
本県では、次の六名の方々及び団体が受賞されました。長年のご功績とご努力に敬意を表しますとともに、心よりお慶び申し上げます。



緑十字銀章(敬称略)

交通安全功労者
徳島中央交通安全協会 山橋 諄亮



優良運転者
三好交通安全協会 森本 劭



交通安全功労者
徳島中央交通安全協会 沖津 峰子

緑十字金章(敬称略)



優良運転者
吉野川市交通安全協会 瀬尾 定義



交通安全功労者
阿波市交通安全協会 中川 芳晴



交通安全功労者
海部郡交通安全協会 山西 公彦

優良団体等表彰

交通安全優良事業所 阿南自動車学校
交通安全優良学校 徳島市立高等学校
優良交通安全協会 海部郡交通安全協会
優良安全運転管理者協議会 美馬地区安全運転管理者協議会

令和五年 交通安全スローガン

○運転者(同乗者を含む)に呼びかけるもの
運転は ゆとりとマナーの二刀流

○歩行者・自転車利用者に呼びかけるもの
自転車に乗るなら必ず ヘルメット

○子どもたちに交通安全を呼びかけるもの
くだるくぐ ぼくのあひぼう くるめつと

もっと知って交通安全協会のこと!
ホームページ「徳島県交通安全協会」へアクセスして見てください。

令和四年 交通安全に関する作文の表彰

徳島県交通安全協会では、夏休み期間中の小・中学生から交通安全に関する作文を募集したところ、小学校四十三校二十九名、中学校三十一校二十七名から応募があり、厳正な審査の結果、優秀作五点、佳作二十五点を選び、受賞者に賞状と記念品を贈りました。

◎優秀作受賞者（小学生三名・中学生三名）

- 鳴門市第一小学校六年 村中千英里「やわらかい心で事故防止」
- 牛島小学校一年 笹倉 晴澄「こつろつろたいてかんがえたこと」
- 三島小学校五年 木下 凜果「家族や他人の命を守るために」
- 徳島文理中学校三年 吉本 光輝「思いやりの心で事故ゼロに」
- 半田中学校一年 鎌倉 花風「心と時間のゆとり」

「家族や他人の命を守るために」

三島小学校五年 木下 凜果

「もう免許証返すけん」と急にひいおばあちゃんが家族に言ったのは半年くらい前で私はその時は何も思っていないおばあちゃんに車を運転してもらってお買い物へ出かけた時、学校への送りむかえもいつもしてもらってました。

最近、毎日の様に高れい者の交通事故のニュースが流れているのを目にします。アクセルとブレーキをふみ違えてしまい、それで失われた命も沢山あります。もう二年前くらいから、私もひいおばあちゃんの運転する車には乗ってはいませんが、やっぱり乗せてくれている時はひいおばあちゃんからの「仕方ないけれどニュースを見るとやっぱりこわい」という言葉を何度も聞いたこともありました。でも現実的にいなかでは都会のよう

になりません。二十代の頃から車に乗っているのが約六十年以上も運転していることになりました。この免許証を返すことについては家族が勧めたわけではなく、ひいおばあちゃん本人が決めた事でした。最近、毎日の様に高れい者の交通事故のニュースが流れているのを目にします。アクセルとブレーキをふみ違えてしまい、それで失われた命も沢

が大変ということもひいおばあちゃんから聞いて、家族で話し合いました。今では高れい者が気軽に利用できる公共バスもあるようですが、やはりよく調べてみると大ぜいの方が利用しているために時間にきびしいところもあったり、前もって予約が必要だとか好きな所へ今までの様に自分の思う通りに行けるという訳でもないみたいです。免許証を返すと家族に言った時のひいおばあちゃんの顔は少しさみしそうに不安な表情にも見えました。「何かを手放すことって勇気がいるんだよ」とお母さんが言っていました。テレビでもよく問題として取り上げられている内容でもあり、いなかでは特に考えなければいけない問題だと教えてもらいました。ひいおばあちゃんの場合には近くに家族がいるのでお買い物も一緒にいったりなどでき、免許証を返しても大丈夫そうなのですが、周りにはたくさんのおばあちゃんもいます。私達家族だけの問題ではないんだなと初めて気づきました。「免許証を手放すことは不安やけど交通事故を防ぐ解決さくになって良かった」と家族が言っているのを聞いて、私は少しほっとしたのと同時に勇気を出して一歩ふみ出すひいおばあちゃんに「がんばってください。高れい者の方には限らず、私からもお願いがあります。私達も交通ルールをしっかり守り自分の命を大切にします。だからどうか運転している方々も人ごとと思わず、命を大切に交通ルールを守り正しく安全に運転してほしいです。よろしくお願ひします。」

◎佳作受賞者 【小学生】十五名（順不同）

- 南井上小学校三年 河野 匠真
- 南井上小学校四年 竹内 才結
- 松茂小学校四年 酒井 勝瑛
- 応神小学校四年 佐藤 結菜
- 大津西小学校三年 杉本 怜華
- 鳴門西小学校三年 橋本瑚都羽
- 撫養小学校六年 朝田 詩
- 板東東小学校六年 藤井あいり
- 鳴門中学校二年 先田航太郎
- 鳴門中学校二年 和野あおい
- 鳴門第二中学校一年 和田津秀太
- 鳴門中学校二年 田中 祐樹
- 石井小学校三年 源 晴翔
- 高川原小学校六年 吉岡虎太郎
- 鳴門小学校六年 岩倉 莉子
- 飯尾敷地小学校五年 阿部 心暖
- 江原南小学校四年 三宅 史織
- 箸蔵小学校二年 沖 沙也子
- 箸蔵小学校二年 國金 大悟
- 高浦中学校三年 相田真奈香
- 鳴門第一中学校一年 近藤 愛海
- 阿波中学校一年 山下 智歌
- 阿波中学校二年 佐藤 聖真
- 貞光中学校一年 田中 祐樹

徳島県二輪車安全講習会の開催

令和四年六月十一日（土）、徳島県二輪車安全運転講習会が、板野郡松茂町の運転免許センター試験コースにおいて開催されました。この講習会にあつては、二輪車運転者の安全運転技術と交通マナーの向上を図ることに伴い、交通安全防止しようとするものであり、バイク愛好家等、県内外から二十九名が参加し、普通二輪クラス（四〇〇CC未満）、大型二輪クラス（四〇〇CC以上）に分かれて、スラロームや八の字コース、一本橋走行などの講習を実施しました。



高齢者自転車安全運転競技大会の開催

令和四年十月二十二日（土）、「高齢者自転車安全運転競技大会」が徳島県運転免許センターで開催されました。競技大会には、十一チーム計六十一人が参加し、実技テストと学科テストの総合得点で競いました。



- 一位 北島町いきいき倶楽部チーム
- 二位 上板令和クラブチーム
- 三位 藤クラブチーム

（社）徳島県安全協会 定期理事会及び定時総会の開催

徳島県交通安全協会は、令和四年度「定期理事会（五月二十七日）」「ザグランドパレス」及び「定時総会（六月十五日）」「ザグランドパレス」を開催しました。総会には、県内各地区正会員、理事及び監事が出席し、令和三年度事業報告及び同収支決算報告、令和四年度事業計画案及び同収支予算案等について審議し、いずれの議案も承認可決されました。また、役員の改選では、阿波市交通安全協会会長岡村清氏を、理事に選任しました。定時総会には、警察本部から、多田交通部長、黒崎交通部参事官が来賓として出席され、挨拶を賜りました。総会の最後には、中山副会長が、「交通安全宣言（案）」を朗読、満場一致で採択されました。



自転車に安全安心の TSMARKが付いていますか



自転車は車の仲間です。自転車の安易なルール無視によって車との交通事故では被害者に、歩行者との交通事故では加害者になる可能性があります。

自転車安全整備店で点検・整備を受けるとTSMARKを貼付してくれます。

TSMARKは赤色と青色があり、貼付後1年間は、赤色TSMARKは上限1億円の賠償責任保険が付きます。過去の自転車事故では、数千万円から1億円近い賠償金支払いの裁判例があります。

令和五年 交通安全スローガン

○運転者（同乗者を含む）に呼びかけるもの

運転は ゆとりとマナーの 二刀流

○歩行者・自転車利用者に呼びかけるもの

自転車に 乗るなら必ず

○子どもたちに交通安全を呼びかけるもの

ぺだるこぐ ぼくのあいぼう へるめっと

